

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	平成28年度 第3回所沢市文化財保護委員会
開 催 日 時	平成29年 2月17日(金) 午後2時00分 から 午後4時00分
開 催 場 所	所沢市生涯学習推進センター 1階 エンカウンタールーム
出 席 者 の 氏 名	林 宏一 新藤康夫 新井政明 谷川章雄 羽生修二 宮本八恵子
欠 席 者 の 氏 名	川井 博 佐藤孝之
説明者の職・氏名	
議 題	議事 1 指定文化財の継続案件について 2 その他 報告 1 所沢市御幸町の山車人形(関羽・周倉)修理報告 2 所沢市文化財展の開催について 3 文化財保護課事業報告 4 埋蔵文化財調査センター事業報告 5 滝の城跡整備事業報告 6 ミヤコタナゴ保護対策事業報告 7 生涯学習推進センターふるさと研究グループ事業報告 8 その他
会 議 資 料	・所沢市御幸町の山車人形(関羽・周倉)修理報告書【報告資料:1】 ・所沢市文化財展の開催について【報告資料:2】 ・文化財保護課事業報告【報告資料:3】 ・平成28年度文化財保護委員会第3回会議報告資料【報告資料:4】 ・埼玉県指定史跡「滝の城跡」整備事業に伴う第5次発掘調査、縄張り図【報告資料:5】 ・ミヤコタナゴ保護対策事業報告【報告資料:6】 ・生涯学習推進センターふるさと研究グループ報告資料【報告資料:7】
担 当 部 課 名	生涯学習推進センター 所 長:倉富恵理子 文化財保護課 参 事:木村立彦 主 査:古谷芳貴 倉持美樹 主 任:窪地康幸 教育総務部文化財保護課 電話04(2998)9253

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
<p>議長 事務局</p>	<p>開会 教育長あいさつ 内藤教育長及び美甘教育総務部長欠席のため、木村文化財保護担当参事が代理であいさつを行った。 文化財保護委員長あいさつ 配布資料の確認後、林委員長が議長となり、議事を進める。 「所沢市情報公開条例」に基づき本会議、会議資料、会議録の公開について諮り、公開とすることを議長が宣言。次に、会議録については要約方式、発言者の委員名は出さず「委員」の表示とすること、会議録の確定は議長（委員長）の承認で行うことを確認した。</p> <p>議事 1 指定文化財の継続案件について 指定文化財の継続案件について、事務局より説明をお願いします。 今回の継続案件は、御幸町山車人形に係る箱の扱いについてとなります。 はじめに、平成27年度第3回会議において、御幸町山車及び二代原舟月作人形の指定変更の審議の際に、山車人形に係る箱の表書きや蓋裏の説明等も貴重なので、箱も附として指定に加えるべきではないかというご意見がありました。この時には、本体はあくまで人形であり、二代か三代かの作風を決定づける人形銘札のみ附ということになり、員数の一括（山車一基、山車人形二体）にも含まれず、箱は指定の対象に入りませんでした。 次に、今年度第1回会議にて、元町本町山車の指定変更の審議の結果、人形の頭が入っている箱も指定の対象となり、員数の一括（山車一基、山車人形頭一箇、箱一合）に含まれています。 これを踏まえて、御幸町山車人形の箱についても再検討できればというご意見があり、数量等の調査後に、員数欄に含めるかどうかを審議するという結論となりました。 今回、御幸町の山車人形の修理が終了し箱が戻り、2月2日に担当委員に調査をしていただきましたので、その調査報告を元に、委員の方々には審議をお願いいたします。</p>
<p>議長 委員</p>	<p>御幸町山車人形の箱の取り扱いについて、詳細な調査をしていただきましたので、担当委員から説明をお願いいたします。 山車人形の全部の部材が収められている箱の調査をしました。箱のつくり、例えば和釘の使用とか、補修の有無とか、墨書の内容とか、そういうことをチェックして記しました。全部で12箱ありましたが、それらを年代で分けるのは非常に難しいと思いました。確実に言えることは、関羽と周倉の頭が入った箱については、当初から頭用に作られた箱であるということで、墨書や内部の構造から明らかになりました。頭の箱の天には関羽の箱が「伍」、周倉の箱が「陸」と、そして正面の蓋にはそれぞれ「関羽頭」、「周倉頭」とあり、また原舟月の墨書と、朱墨で花押のようなものも書かれています。中を開けると、この首の心棒を差し入れる板があり、頭が固定できるようになっていて、当初から頭用に作られたことがわかります。そして関羽の箱の蓋の裏面に、「装束着セ付ノ事」と書かれ</p>

	<p>た紙が貼られ、よく見るともう一枚紙が貼ってあり、書き写したものを貼って剥がした跡のようです。周倉の箱には、同じ内容をマジックで書き写してあります。断言はできませんが、「装束着せ付ノ事」の文体から、江戸時代で頭が作られた頃と近い時期にこの箱も作られたと思われます。</p> <p>状態が良くないので保存方法が課題ですが、今回員数に加えるとしたら、関羽、周倉の二体の頭の箱、この2つの箱だと思います。箱は頭の箱も含め、何度か番号を付け直した可能性があります。「伍」、「陸」などただ数字を書くのと、「壹号」など号をつけたのがあり、またその筆跡は違っています。さらに「拾四の〇号」という墨書が紙に書かれ貼られているのもあり、14箱に分けていた時代があったようです。「御幸町太鼓連」の墨書や、「山梨縣」の墨書がある箱もあり、そういった経緯があるので、頭の箱以外のその他の箱については、時代を区切ることやグルーピングの判断が非常に難しい状況です。</p>
議 長	<p>詳しく調査をしていただいた結果として、頭の箱は様々な状況から検討し、オリジナルのものであろうということで、指定の員数に加えた方がよいのではないかとということ。他の箱については時期がはっきりせず、転用してつぎ足していたようで、箱にそれぞれ来歴はあるにしても、御幸町の山車人形に関しては、それほどの重要性は認められないということでしょうか。</p>
全 員	<p>委員の方々いかがでしょうか。指定名称はそのままで、員数の中に頭の箱を加え、員数は一括（山車一基、山車人形二体、箱二合）とするということによろしいでしょうか。</p>
議 長	<p>異議なし。 議事については審議を終わります。</p>
議 長 事務局	<p>2 その他 その他の提案について何かありますか。 前回会議で挙げられました齊藤家文書については、今年度中の調査の都合がつかないため、来年度以降調査を継続いたします。</p>
議 長	<p>齊藤家文書は改めて担当委員に調査をしていただき、審議をするということになりますので、次年度の継続案件とすることによろしいでしょうか。</p>
全 員 議 長 委 員	<p>異議なし。 その他はいかがでしょうか。</p>
	<p>クロスケの家にあるトトロのふるさと基金が所有する絹織物の原料と糸、布と着物類、手織りについてはいかがでしょうか。 養蚕の副産物としての絹織物ですが、一軒で原料糸から布、着物など、あれだけのコレクションが揃っているのは、中々ないと思われます。資料は土蔵の2階にある茶箱や筆筒に納められ、全て三ヶ島地区の地元の家で生産されたものです。養蚕を行っていた蚕室も茶工場に改造されてはいますが残っています。既に過去の調査記録等は整っているので、一度現地の状況確認ができればと思います。</p>
議 長 委 員	<p>地域の一つの生産を物語る資料ということで、こちら継続案件によろしいでしょうか。 所有者は指定や寄贈の意向があるのでしょうか。</p>

事務局	<p>過去に生涯学習推進センターに対し受け入れを希望する話がありましたが、土蔵の絹織物等だけでなく、物置等に入っている多数の民具を一括して寄贈したいとする意向であったため、受入場所の余地が無く、資料を借用した展示によって活用を図ったという経緯があります。</p>
委員	<p>全体のボリュームがどの程度あるかによるのではないのでしょうか。指定とする価値があるものとそうでないもの、受入が可能かどうかを、ボリュームを検討した上で判断するということではないのでしょうか。</p>
委員	<p>着物等衣装だけならそんなにキャパシティは必要ないのではないかと思います。</p>
議長	<p>その辺りはしっかり選別して、受け入れるものとそうでないものを明確にしておくべきでしょう。指定候補という形では、今後の議題としてもよろしいと思います。地元に関わる生産関係の資料は、今残しておかないと喪失する可能性があります。</p>
委員	<p>他に、膳棚遺跡の返却された遺物は、その後いかがでしょうか。埋蔵文化財調査センターに一度見に行きましたが、現在整理中です。全てを指定というのも難しいので、整った典型例の遺物を指定という方向になると思います。</p>
議長	<p>民俗や生業に加え、考古の分野もふさわしい指定候補物件の検討ができればよいと思います。</p>
全員	<p>その他はよろしいでしょうか。</p>
議長	<p>異議なし。 議事については審議を終わります。</p>
事務局	<p>報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 所沢市御幸町の山車人形（関羽・周倉）修理報告書について 報告資料：1により御幸町山車人形の修理について報告がされた。 2 所沢市文化財展の開催について 報告資料：2により所沢市文化財展について報告がされた。 また、全ての報告事項終了後に会場に移動し、所沢市文化財展と1日限りの特別展示である町場の奉納幟の観覧を行った。 3 文化財保護課事業報告 報告資料：3により平成28年度事業等について報告がされた。 4 埋蔵文化財調査センター事業報告 報告資料：4により平成28年度下半期事業等について報告がされた。 5 滝の城跡整備事業報告 報告資料：5により滝の城跡整備事業について報告がされた。 6 ミヤコタナゴ保護対策事業報告 報告資料：6によりミヤコタナゴ保護対策事業について報告がされた。

	<p>7 生涯学習推進センターふるさと研究グループ事業報告 報告資料：7により平成28年度下半期の事業等について報告が された。</p> <p>8 その他 <その他の報告事項なし></p> <p>その他 ・次回、平成29年度第1回会議は、5月中旬～下旬頃の開催を 予定。</p>
--	---